

報道関係者各位

2021年8月17日
株式会社ワークスアプリケーションズ
株式会社ワークスアプリケーションズ・エンタープライズ

パルシステム生活協同組合連合会

経理・財務基幹システムとして「HUE Classic」AC シリーズをグループ24社に導入

株式会社ワークスアプリケーションズ(本社:東京都千代田区、代表取締役最高経営責任者:井上直樹、以下 ワークス)の子会社である株式会社ワークスアプリケーションズ・エンタープライズ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長執行役員:宮原雅彦、以下 WAPE)は、パルシステム生活協同組合連合会(本部:東京都新宿区、代表理事理事長:大信政一、以下 パルシステム)へ、「HUE Classic」ACシリーズを経理・財務基幹システムとしてグループ24法人に導入、運用サービスを開始しましたのでお知らせいたします。

グループ24法人で同一のシステムを導入し、全組織同時期での稼働開始が実現できました。グループ同一システムの利用により、従来のシステムから利便性を落とすことなく、データの連携作業や仕訳起票を削減しました。また、大規模法人のグループ統一システム運用で必要とされる、連結決算機能などを利用することで、業務の集約化・効率化の実現を目指しています。

pal*system



● 導入の背景

パルシステムでは、グループ内で使用していた会計システムのメーカー側保守が終了することを受け、より効率的で使いやすい製品導入のためのプロジェクトを2017年11月に立ち上げ、必要な仕様の精査と具体的な製品選定に向けた検討を進めてきました。

旧システムでは主に以下3つの課題があり、これらをクリアできるかという視点で後継となるシステムの選定を進めてきました。

- ・データの手入力が非常に多く、入力作業に時間と多くの人員が割かれている状況であること
- ・グループ内取引において双方での二重仕訳が発生しており非効率となっていること
- ・経営報告資料なども含め会計システムから出力される帳票の加工作業に時間を要すること

● 「HUE Classic」ACシリーズの評価ポイント

パルシステムは次世代の経理・財務基幹システムの採用にあたり、「グループ経営管理を実現するための基盤を構築し、経營業務の効率化を実現する」という目標を立てました。このうち、選定の基準となっていた以下4つの柱を満たした製品であったため、採用に至りました。

- ・グループ統一で会計ソフトを導入すること
- ・決算早期化をグループ全体の目標とすること

- ・インプットとアウトプットについて柔軟性のある設計とすること
- ・業務の省力化と効率化を図ること

●今後の見通し

パルシステムグループとして「HUE Classic」ACシリーズに対する習熟度を上げていく予定です。導入作業期間を経て1年間実運用を行ってきましたが、これからの数年を運用の定着化と業務効率化への推進期と位置づけ、グループ全組織統一したシステムを導入したメリットを十分に享受できるように、引き続き効果的な運用の実現に対し必要な取り組みを進めていきます。

●パルシステム生活協同組合連合会について

「パルシステム生活協同組合連合会」は、首都圏を中心とした地域生協によって構成する連合会組織です。食品を中心とした商品の供給事業や共済・保険事業、福祉事業、電力事業などを展開しています。

「心豊かなくらしと共生の社会を創ります」という理念を掲げ、全国の生協に先駆け1990年代から個人宅配を始め、ライフスタイルにあわせた注文方法を用意するなど、組合員のくらしに役立つ生協をめざし、絶えず新しい挑戦を実践しています。

パルシステム生活協同組合連合会 ウェブサイト <https://www.pal.or.jp/>

●ワークスアプリケーションズについて

株式会社ワークスアプリケーションズは、1996年7月の創業以来日本発の業務アプリケーションのパッケージソフトウェア会社として、国内大企業に製品・サービスを提供しております。健康経営にも積極的に取り組み、「健康経営優良法人2020(大規模法人部門)」や「テレワーク先駆者百選」を受賞しております。2021年には持株会社制に移行しました。ワークスアプリケーションズグループは、「働く」の概念を変え、仕事をより創造的なものへ、そして企業の生産性を高め、企業価値を拡大する、この企業理念のもと、ERPプロバイダーとしてさらなる発展を目指します。

株式会社ワークスアプリケーションズ ウェブサイト <https://www.worksap.co.jp/>

* 会社名は各社の商標又は登録商標です。

* 本リリースに掲載された内容は発表日現在のものであり、予告なく変更または撤回される場合があります。また、本リリースに掲載された予測や将来の見通し等に関する情報は不確実なものであり、実際に生じる結果と異なる場合がありますので、予めご了承ください。